

令和3年度「いわて暮らしの文化特別知事表彰」受賞者の決定について

「いわて暮らしの文化特別知事表彰」は、長年にわたる県民の日常生活に密着した文化芸術活動を通じ、岩手ならではの文化の創造に貢献し、本県の文化芸術の魅力を県内外に広く発信するなど、その功績が顕著である団体又は個人を表彰するものです。

このたび、令和3年度の受賞者を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

1 令和3年度の受賞者（2団体、個人1名）及び功績

No.	受賞者	役職（所属）	功績の内容
1	にのみや 二宮 とうこ 二宮 柊子	染色工房 柊 主宰	日本をはじめ各国で「染色絵画」の個展の開催や、「服飾と染めの調和」をテーマとしたファッションを発表するなどの創作活動に取り組んでおり、ヴィヴィッドな色彩とダイナミックなデザインが世界的に評価を得ている。
2	とおのものがたり 遠野物語 ファンタジー せいさくいんかい 制作委員会	-	現代における市民劇として県内最古の団体であり、昭和51年の第1回公演以降、柳田國男の「遠野物語」や佐々木喜善の「 ^{ききみそうし} 聴耳草紙」など、地域にゆかりの口承民話を題材として拾い上げ、上演することにより、遠野の知名度の向上に大きく貢献している。 市民と行政との共同で、演劇のみならず、自作のオリジナル音楽の生演奏、バレエ、民俗芸能を盛り込んだ総合創作舞台などの機会を創出し、文化芸術の裾野の拡大に貢献している。
3	ぼんだいかん 萬代館・ 映画館「萬代館」利活用 事業実行委員会	-	明治42年に人形芝居小屋として創業し、大正時代に映画上映を始めて以降、長きにわたり映画館として営業を続け、今もなお、昭和30年代の映画ブームを伝える県内唯一の現役映画館として、「カシオペア映画祭」を開催するなど、なりわいを通じて岩手の映画文化の発展に大きく貢献している。

2 表彰式

- (1) 日 時：令和3年10月27日(水) 13:00～14:30
- (2) 会 場：知事公館
- (3) 出席者：知事、菊池副知事、文化スポーツ部長
- (4) 来 賓：県議会議長、選考委員会委員長